

取扱説明書

重要項目

この取扱説明書には下記のマークをつけています。



危険

重大な事故になります。



警告

重大な事故の原因となります。



注意

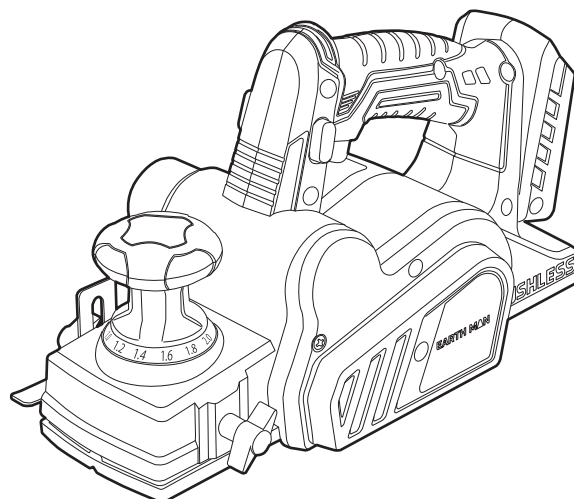
けがや器具損傷の原因となります。



特に読んでいただきたい内容

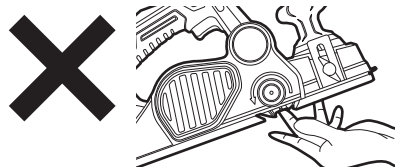
※第三者に譲渡・貸与される場合も、この取扱説明書を必ず添付してください。

ご使用前に本紙最終ページ「保証規定」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。また取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。



安全上のお知らせ

- バッテリーパックを使い切った後は、目安として30分以上本体を休ませてください。
- 加工物に釘などの異物がないことを作業前に十分確認してください。
- 使用中は手や身体等を本体の底面に絶対に近づけないでください。



- 平面削り・相じゃくり・面取り加工に
- 木材のカンナがけ・寸法修正に



バッテリーパックと充電器についてはそれぞれの取扱説明書に従い、正しく使用してください。



用 途

平面削り・相じゃくり・面取り加工、木材のカンナがけ・寸法修正に使うことができます。
1回の充電で約30m分の切削ができます。(45mm米松／切削深さ1.0mm／4.0Ahバッテリーパック取付け時)

※ご使用開始前やお手入れ等の際にはこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に使用してください。

※バッテリーパック4.0Ah取付け時の数値です。バッテリーパック5.0Ah取付け時の能力は1.25倍になります。

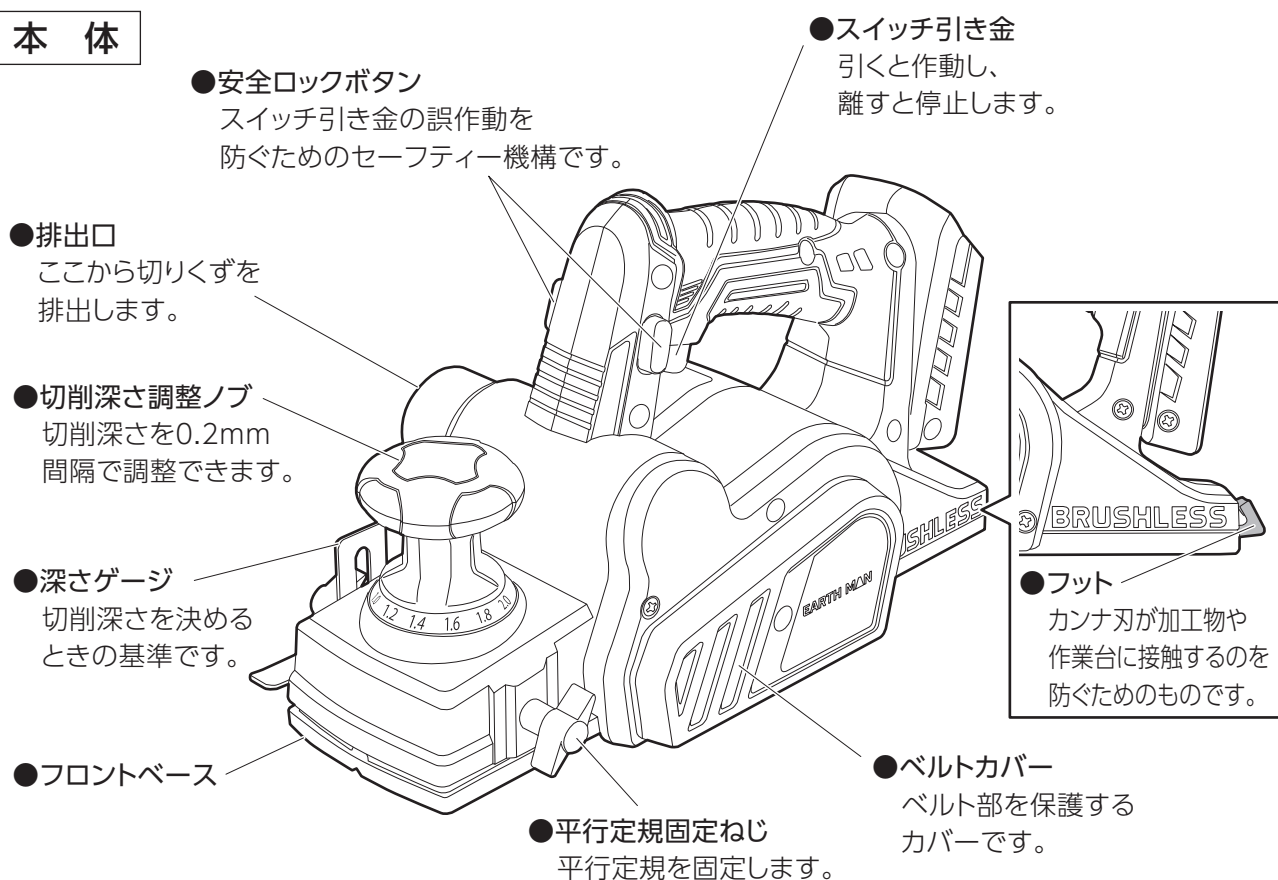
2.0Ahのバッテリーパックは使用しないでください。

※バッテリーパックをフル充電した1回あたりの作業量目安(周囲温度20℃)

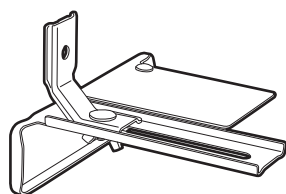
※数値は目安です。使用状況・条件により異なります。

各部の名称・セット内容

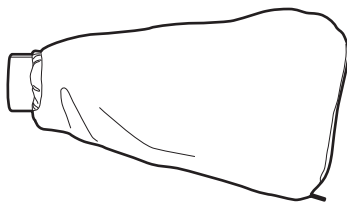
本 体



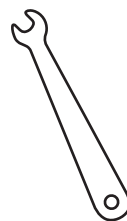
付属品



- 平行定規 ×1
加工物の側面に沿って切削する際の押さえ。



- ダストバッグ ×1
切りくずをためる。



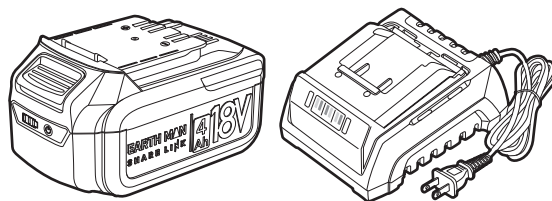
- スパナ
(8mm) ×1



- 六角棒レンチ
(2.5mm) ×1

ご使用になる前に

- 以下の文章は本体に関する内容です。
バッテリーパック・充電器についてはそれぞれの
取扱説明書に従い正しく使用してください。



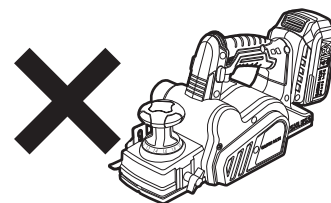
危険 重大な事故になります。

バッテリーパック装着状態で1m以上の高さから落下させたり、強い衝撃を与えた場合は直ちにその使用を中止すること。



警告 重大な事故の原因となります。

- 作業をするとき以外は必ずバッテリーパックを本体から外すこと。



- 使用中は切りくずの排出口に指などを絶対に入れないこと。



- 加工物を手に持ったままの作業は絶対にしないこと。

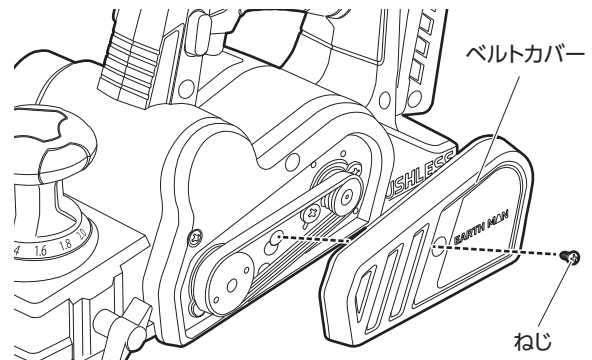
注意 けがや器具損傷の原因となります。

- 使用中は本体の通気孔を布などで覆ってふさがないこと。
- 当社純正の充電器やバッテリーパックを使用すること。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないこと。
- 使用前に必ずカンナ刃締め付けボルトがしっかりと締め付けられているか確認すること。

使用前の準備

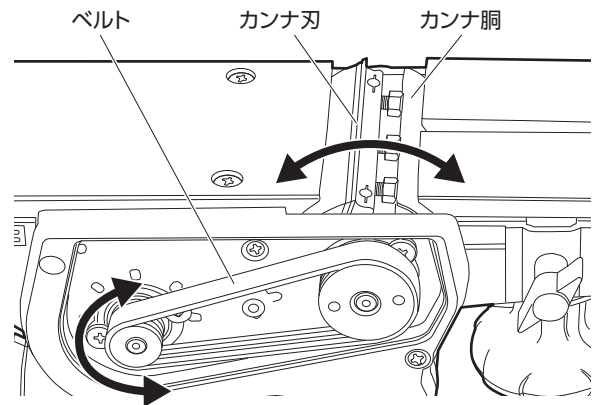
カンナ刃の確認

1. ⊕ドライバーでねじをゆるめて外し、ベルトカバーを取り外してください。



ベルトカバーの取付け・取り外しには⊕No.2ドライバーが必要です。

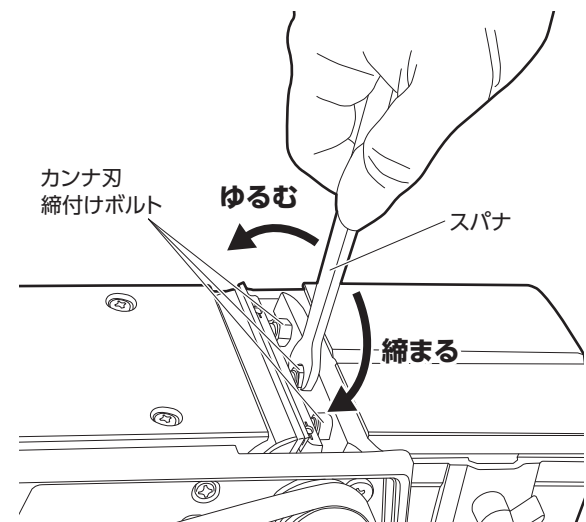
2. 本体を逆さにして固定してください。
ベルトを手で回してカンナ胴を回転させ、カンナ刃が見えるようにしてください。



⚠ 注意

カンナ刃の取扱い時は手袋や布等で手を保護し、十分に注意してください。
カンナ胴を直接手で回転させないでください。必ずベルトを回してください。

3. ベルトを手で押さえて固定しながら、付属のスパナでカンナ刃締付けボルト3本がゆるんでいないか確認してください。



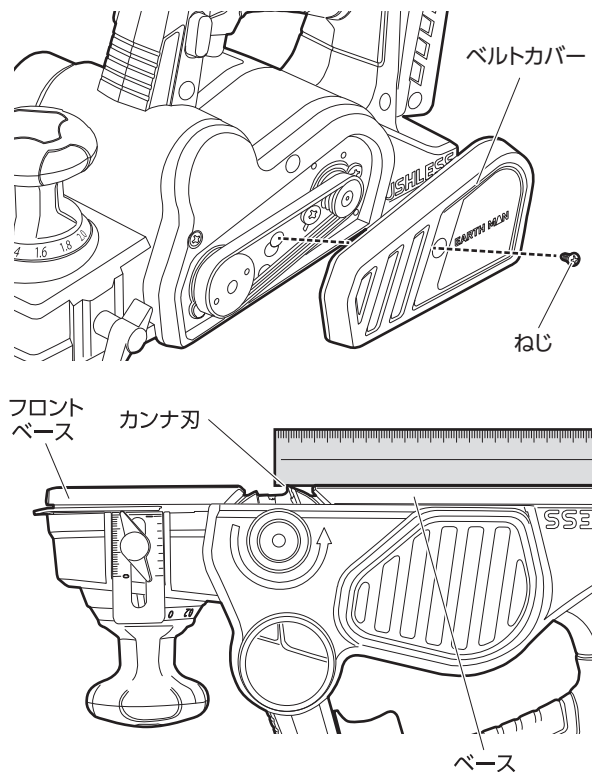
4. ベルトを手で回してカンナ胴を回転させ、反対側も同様に確認してください。確認後はベルトカバーを元のようにならりと取り付けてください。

刃先高さの確認

1. P3を参照しベルトカバーを取り外してください。
2. 定規を右図のようにベースに当ててください。このとき定規がフロントベースにかからないようにしてください。



ベルトを手で回し、カンナ刃が最も高い位置にくるときにカンナ刃が定規に軽く触れる程度が適正です。刃の両端、左右2か所で確認してください。

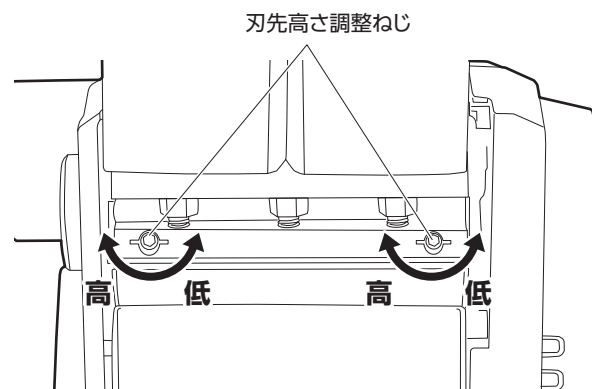
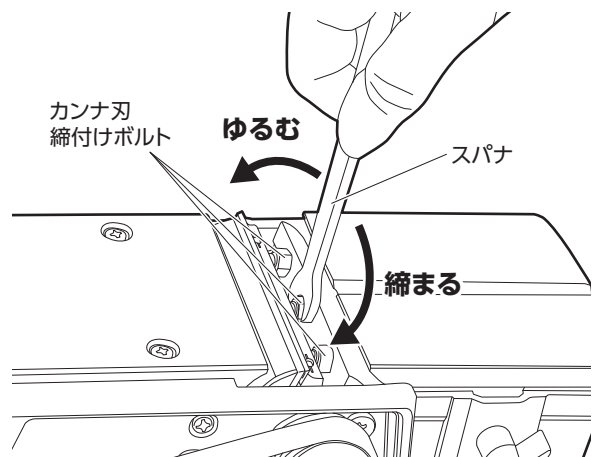


3. 反対側も同様に確認し、適正の場合はベルトカバーを元のように取り付けてください。

刃先高さの調整

- カンナ刃がベース面よりも下がっていたり出すぎている場合は刃先の高さを調整してください。

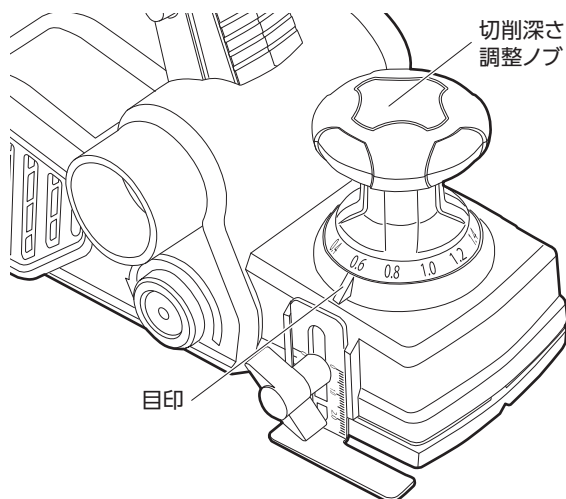
1. P3を参照しカンナ刃締付けボルト3本をゆるめてください。
2. 刃先高さ調整ねじを付属の六角棒レンチで回して調整します。右に回すと刃先は高く、左に回すと刃先は低くなります。まず刃先を低くしてから、少しずつ高くしていった調節してください。
3. 調整が終わったら、カンナ刃締付けボルト3本をしっかりと締め付けてください。その後、刃先高さ調整ねじにゆるみがないか確認してください。
4. 反対側も同様に調整し、ベルトカバーを元のように取り付けてください。



必ず左右の高さが同じになるように調整してください。左右の高さが違うと平らに切削できません。

切削深さの調整

- 本製品の一度に削れる深さは約0.2～2.0mmです。
0.2mm間隔で調整することができます。
- 切削深さ調整ノブを回して、お好みの切削量の目盛を目印に合わせてください。ノブはカチッと音がする位置で止めてください。



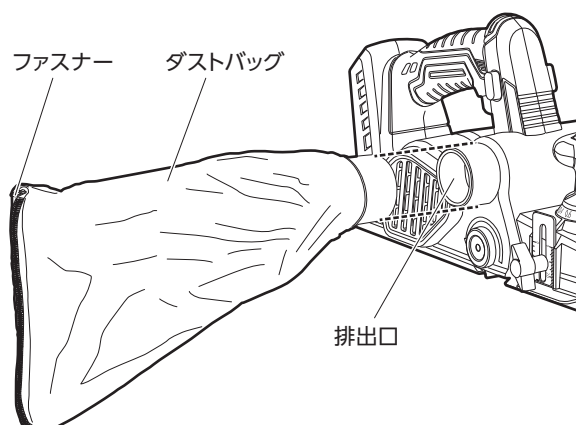
硬い材料(ケヤキ材など)の切削は刃先の摩耗が早く切れ味が極端に悪くなるため、切削深さを浅くしてゆっくり切削してください。また、切削面に節がある場合は切削深さを浅めに調整してください。



切削深さの目盛は目安です。精度を求めるには実測で調整してください。不要な材料で試し切削を行ってください。

ダストバッグの取付け

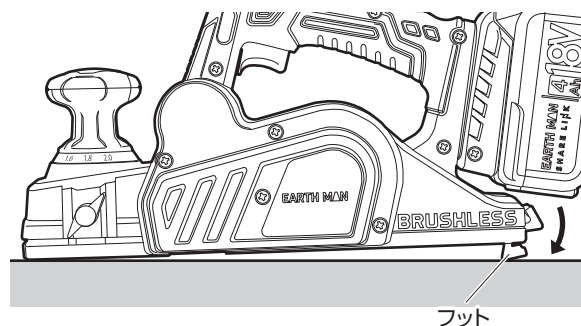
- ダストバッグを取り付けることで、切りくずの一部を集めることができます。取り付けずに使用しても性能上の問題はありません。
- ダストバッグ取付部と排出口を合わせて差し込んでください。
- ダストバッグ内の切りくずを捨てるときは、ファスナーを開けて捨ててください。また、排出口内部に入っている切りくずも取り除いてください。



切りくずはこまめに捨ててください。切りくずが本体内部に入り込むとモーター故障の原因となります。

フットについて

- 本体後部を上げるとフットがベース下に出ます。フットを下げた状態で置くことで、カンナ刃が加工物や作業台に接触するのを防ぐことができます。



使用方法

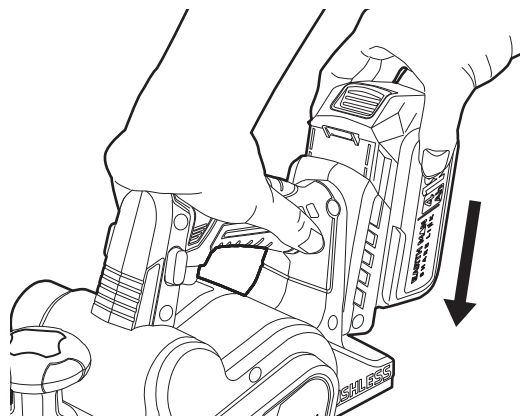
バッテリーパックの取付け・取り外し

⚠ 注意

バッテリーパックを本体へ差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

●取付け

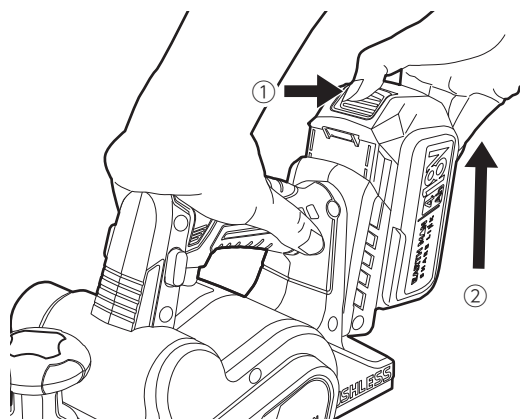
本体とバッテリーパックのスライド溝をきちんと合わせて、差し込んでください。



「カチッ」と音がするまで押し込んでください。バッテリーパックがしっかり固定されていることを確認してから使用してください。

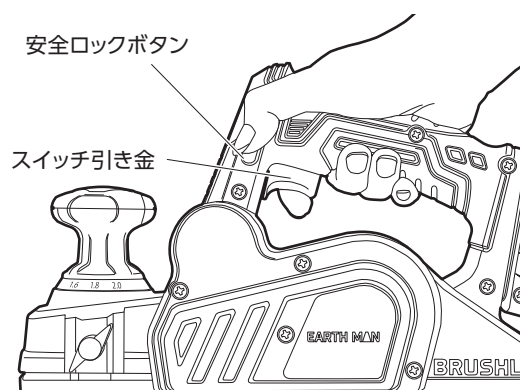
●取り外し

バッテリーパックのリリースボタンを押しながら①、スライドさせて取り外してください②。



操作方法

- 安全ロックボタンを押しながらスイッチ引き金を引くと回転し、離すと停止します。



作業方法

⚠ 注意

- 作業前には必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音等がないことを確認してから作業してください。
- 加工物や作業台の上に置いた状態でスイッチを入れないでください。
- 使用直後は、本体(モーター)や加工物が熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。



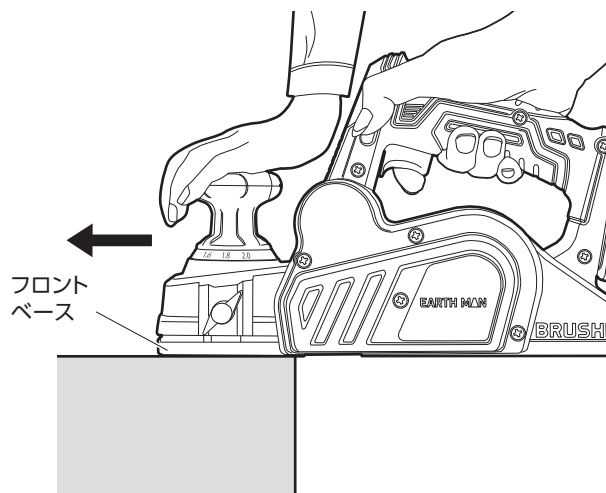
右記の
装備・使用環境で
作業してください。

- 回転部に巻き込まれないように長い髪は帽子などで覆う。
- 手袋を使用する場合は滑り止めの付いた物を使用する。
- 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業する。
- だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は回転部に巻き込まれるおそれがあるので着用しない。
- 使用時はお子様や作業者以外を近づけない。
- 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中・塩害を受ける場所では使用しない。
- 作業場所は整理・整頓し、作業の妨げになる物は取り除く。

平面削り

1. フロントベースを加工物に置いてください。

2. カンナ刃が加工物と接触しない位置でスイッチを入れてください。回転が一定になったら加工物の上を滑らかに動くよう、水平を保ちながらゆっくり前へ進めてください。



⚠ 注意

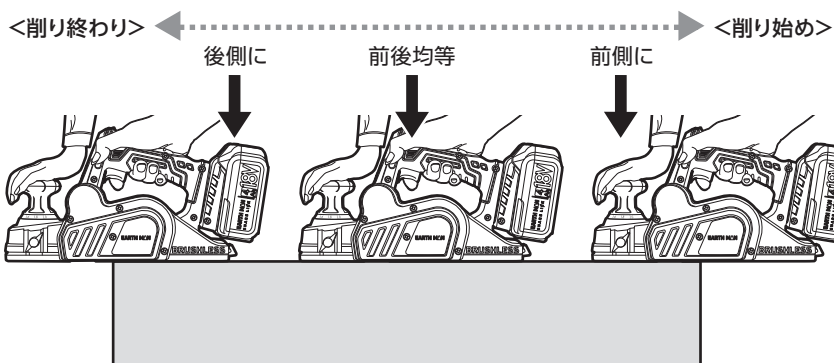
加工物の幅が狭い場合は、加工物と本体の中心を合わせて切削してください。



始めは切削量を深くして荒削りし、徐々に浅くしていくときれいに仕上がります。
表面仕上げはオービタルサンダーなどの電動工具の使用をお勧めします。

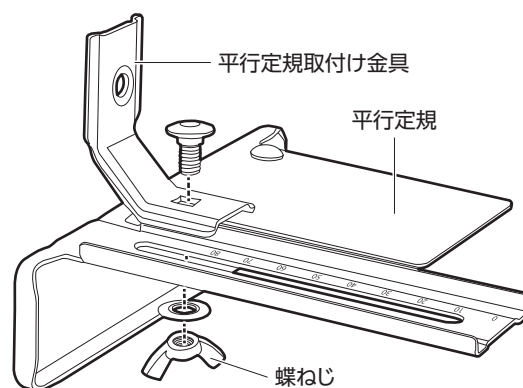


削り始めは前側に、削り終わりは後側に力をかけてください。削り始め・削り終わりに本体が傾かないよう注意してください。また、本体を送る速度が速いと加工面に削り跡が残る場合があります。

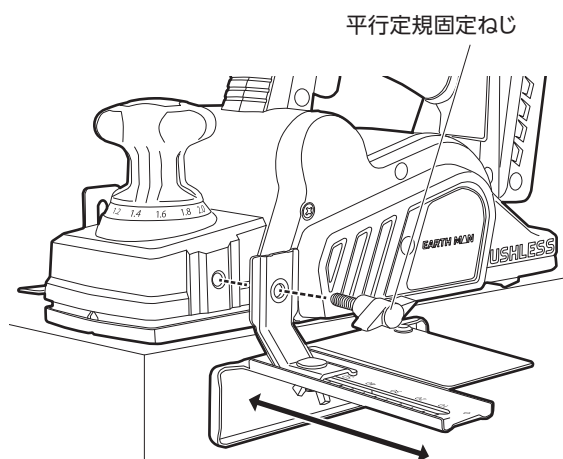


平行定規の取付け

1. 平行定規取付け金具と平行定規を、右図のように組み合わせてください。



2. 本体に取り付けてある平行定規固定ねじで平行定規を本体に取り付け、固定ねじをしっかりと締め付けてください。



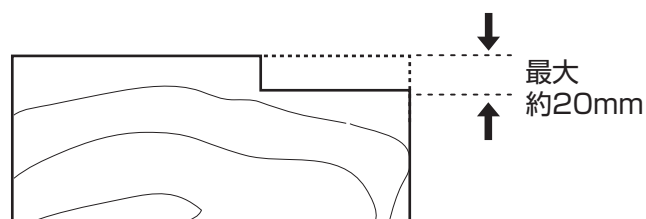
3. 平行定規には目盛がついています。目盛を参考に蝶ねじをゆるめ、お好みの位置に移動させてください。



平行定規の目盛は目安です。正確な位置を決めたい場合は市販のスコヤや三角定規等を使用し、平行定規の位置を調整してください。

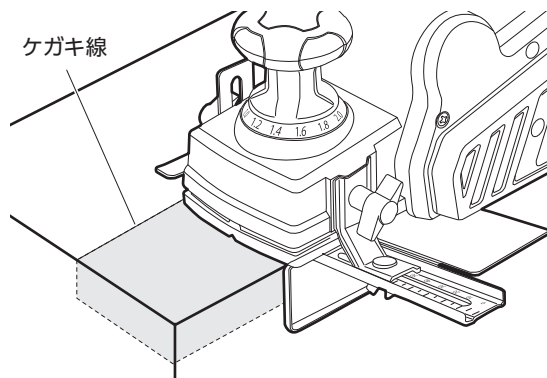
相じゃくり加工 (段差をつける削り方)

●右図のように段差をつける切削加工です。

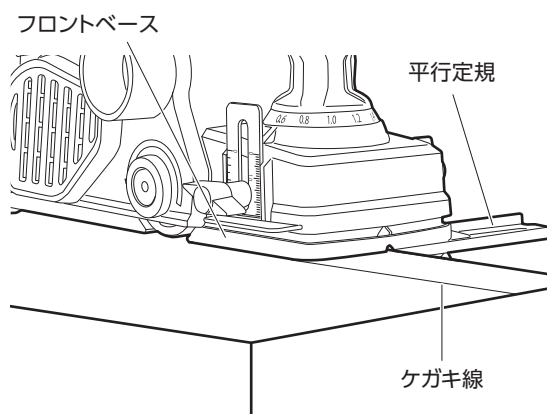


1. 平行定規を本体に取り付けてください。(P8参照)

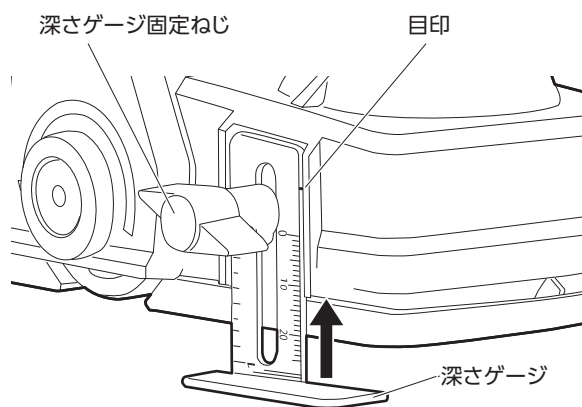
2. あらかじめ加工物の削りたい幅の位置にケガキ線を引きます。



3. フロントベースの右端をケガキ線に合わせて本体を置き、平行定規を加工物の側面にぴったり合わせて蝶ねじを締め付け、固定してください。



4. 深さゲージ固定ねじをゆるめ、目印を基準にして目盛を調整してください。



5. 平面削りと同じ要領で作業してください。深さゲージが加工物に当たるまで切削してください。



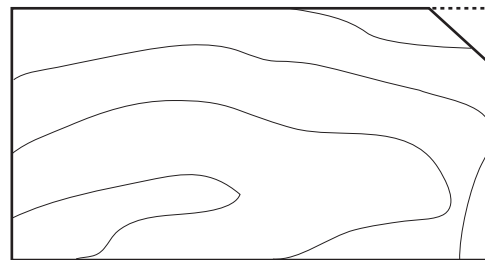
一度の切削で目的の深さに加工するのではなく、数回に分けて切削してください。平行定規と加工物の側面をぴったりとつけて切削すると、ムラやゆがみのない一定の削り幅になります。



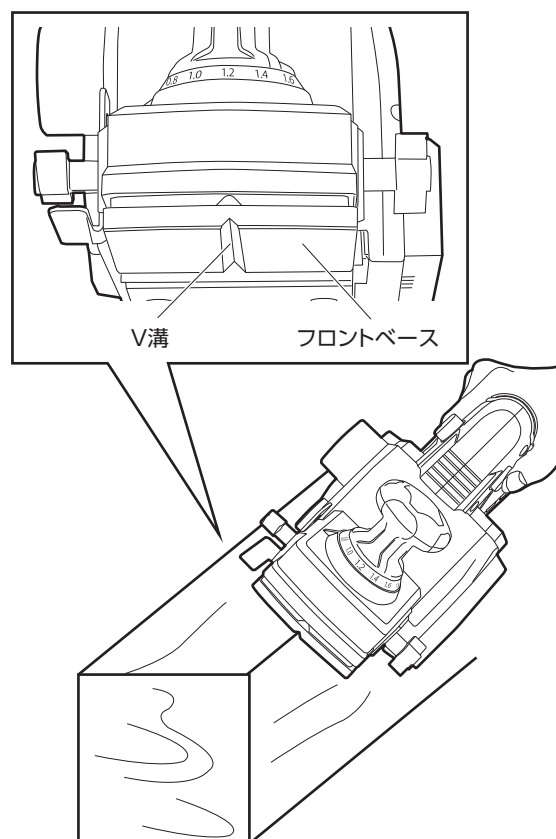
深さゲージの目盛は目安です。また、加工できる段差の最大深さは約20mmです。

面取り加工

1. 切削深さを調整して面の大きさを決めてください。



2. フロントベースのV溝を加工物の角に合わせ、本体を右図のように傾けて切削してください。



精度が必要な場合は、トリマーなどの電動工具を使用してください。

保守・点検

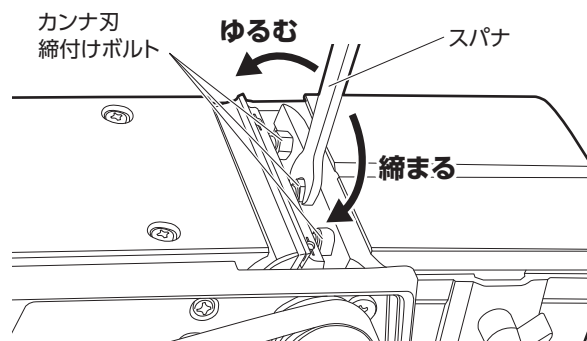
⚠ 注意

- カンナ刃は消耗品です。使用により摩耗・劣化しますので、切れ味が悪くなったり、異常が見られた場合は使用していない側の刃、又は新しい替刃と交換してください。交換する場合は必ず2本同時に交換してください。カンナ刃の研磨はできません。

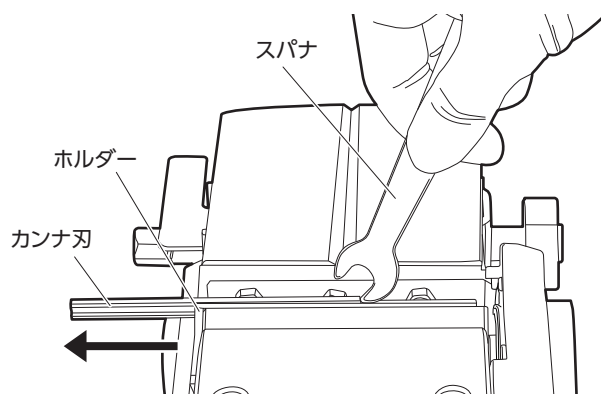
カンナ刃の交換

- カンナ刃は両面に刃が付いているため、切れ味が悪くなった場合は刃に付いたヤニや汚れをきれいに取り除き、未使用側を使用してください。
両面とも切れ味が悪くなった場合は、新しい刃に交換してください。

1. カンナ刃の確認 (P.3参照) と同じ要領で、ベルトを押さえて固定しながら、カンナ刃締付けボルト3本を付属のスパナでゆるめてください。

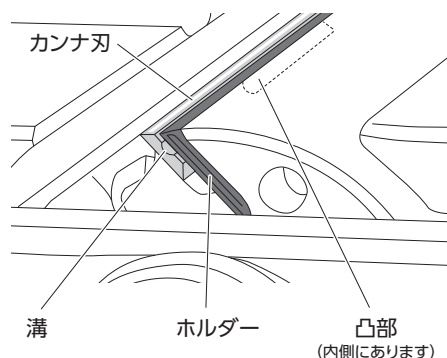


2. カンナ刃をスパナで押し出し、新しい刃を取り外しと逆の要領でホルダーに差し込んでください。
その後、カンナ刃締付けボルト3本をしっかりと締め付けてください。



⚠ 注意

- カンナ刃の向きをよく確認し、カンナ刃の溝とホルダーの凸部が合うように差し込んでください。
- カンナ刃・カンナ刃ホルダーはカンナ胴に対して左右均等に固定してください。一方に片寄ると本体内部に接触する場合があります。



3. ベルトを手で回し、反対側も同様にカンナ刃を交換してください。

4. ベルトカバーを元のように取り付けてください。



交換後は必ずベルトを回し、カンナ刃が本体内部に接触しないことを確認してください。
使用前には必ず不要な材料で試し切削し、カンナ刃締付けボルトのゆるみやカンナ刃が外れたりしないことを確認してください。

お手入れと保管

- 汚れの著しい場合は、ブラシで汚れを取り除き、水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- 回転部に切りくずやごみ等が入らないように注意してください。入った場合は逆さにするなどしてごみを取り除いてください。
- 保管するときは必ずバッテリーパックを取り外してください。
- 直射日光の当たらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。
- ご自身で分解・改造・修理をしないでください。

故障かな?と思ったら

■ 状態	■ 原因	■ 対処法
動かない。 又は動いてもすぐに止まる。	バッテリーパックの電池残量が少ない。	バッテリーパックを充電してください。
	本体へ過大な負荷がかかっている。	切込み深さを浅くするか、作業時の送り速度をゆっくりにしてください。
	本体のモーターが劣化している。	修理に出してください。
フル充電しても切削回数が少ない。	バッテリーパックの寿命。	新しいバッテリーパックを購入してください。購入後、5年以上経過したバッテリーパックは交換することをお勧めします。
	冷えたバッテリーパックを使用した。	バッテリーパックを10℃以上の場所に1時間放置し、バッテリーパックの温度が上がってから再度充電してください。

※いずれの場合にもあてはまらないときはご自分で修理せず、お買上げの販売店にお申しつけください。
又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問合せ」より修理受付をしてください。

仕 様

品 名	EARTH MAN 18V充電式ブラシレス電気カンナ
型 式	SL-BPLA82-A
J A N コード	4907052 341487
モーター電圧	DC18V
無負荷回転数	約11,000min ⁻¹
切 削 幅	約82mm
切 削 深 さ	最大 約2.0mm(0.2mm間隔で調整)
本 体 サ イ ズ	約長さ286×幅138×高さ178(mm) ※ダストバッグ・平行定規除く
質 量	約2.3kg ※ダストバッグ・平行定規除く
使用環境温度	5～40℃
対応バッテリーパック型式	SL-184BP-A／SL-185BP-A
対応充電器型式	SL-18SBC-A／SL-18FBC-A
原 産 国	中国
期 待 寿 命	5年

※1 容量が4.0Ah以上のバッテリーパック(SL-184BP-A／SL-185BP-A)を使用してください。

※期待寿命とは取扱説明書に基づき正しく使用した場合に使用可能と推測される期間です。期待寿命を超えて使用する場合は、安全を確保するために販売店もしくは当社で保守点検をおすすめします。(有償)

※本製品は当社純正の充電器・バッテリーパック以外は使用できません。

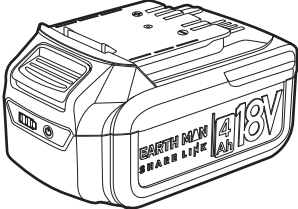
●当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。

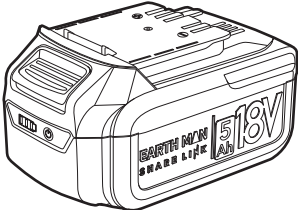
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

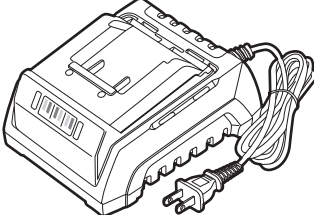
※製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

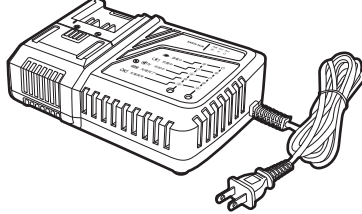
お買上げの後に

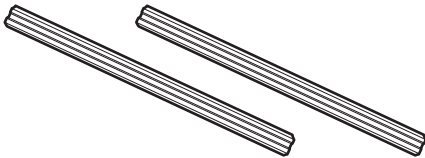
- 本製品をお買上げの販売店又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問い合わせ」より
お買い求めください。ご注文の際は、下記の「品名・型式・JANコード」をお伝えください。

品名	18V専用 4.0Ah バッテリーパック	
型式	SL-184BP-A	
JANコード	4907052 341326	

品名	18V専用 5.0Ah バッテリーパック	
型式	SL-185BP-A	
JANコード	4907052 341333	

品名	18V専用充電器	
型式	SL-18SBC-A	
JANコード	4907052 341340	

品名	18V専用急速充電器	
型式	SL-18FBC-A	
JANコード	4907052 341357	

品名	替刃式電気かんな用かんな刃 82mm2枚入	
型式	No.1	
JANコード	4907052 553682	

※別売品は予告なく生産を終了する場合があります。

保証規定

- この保証規定は本体についての内容です。
- この保証規定は国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

- 本製品の無償保証期間はご購入日より6か月間です。
- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、無償で修理致します。
- 販売店・ご購入年月日を証明できる物が保管されていない場合、保証期間内であっても有償見積となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書と販売店・ご購入年月日を証明できる物をご持参のうえ、ご購入の販売店にご依頼ください。
販売店に持ち込めない場合は、(株)高儀ホームページ内の「製品サポート」より修理をご依頼ください。

1. 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。
2. 保証期間内でも次の場合は有償となります。
 - 取扱説明書に従わない使用及び使用者ご自身での修理・分解・改造による故障及び損傷。
 - 外部要因に起因する故障及び損傷。
例:輸送中・移動中・落下等
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の災害・異常電圧による故障及び損傷。
3. 付属品・消耗品には適用されません。
4. この保証規定は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
5. 保証規定は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 保証期間経過後の修理については、ご購入の販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
 - ご自身で分解・改造・修理をしないでください。

輸入発売元



株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

※修理(見積り含む)・部品購入は、ご購入の販売店
又はホームページからお問い合わせください。

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00～PM5:00 (土日及び弊社休日を除く)

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>

ホームページは
コチラ



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。